



土面：縄文時代晩期
(岩手県雫石町鷲宿)

祈りの考古学

―土偶・銅鐸・古墳時代のまつり―



子持勾玉：5～6世紀
(奈良県布留遺跡)



袈裟褸文銅鐸(重要美術品)：弥生時代後期
(滋賀県大岩山遺跡)



土偶：縄文時代晩期
(青森県三戸町梅内字沼沢)

84TH FEATURE EXHIBITION ARCHAEOLOGY OF RITUAL TOOLS: CLAY FIGURES, BRONZE BELLS, AND OBSERVANCES IN THE KOFUN PERIOD

〔会場〕 3階企画展示室

〔開館時間〕 9時30分～16時30分(入館は16時まで)

〔休館日〕 7月9日・16日・23日、8月6日・13日・17日・20日、9月3日

〔入館料〕 大人400円 団体300円(20名以上)

小・中学生200円(学校単位)の団体は無料・事前申込が必要)

※障がい者とその介護者各1名は無料となります。受付カウンターに障がい者手帳等をご提示ください。

2019年(令和元年)

7月3日[水]

9月9日[月]

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <https://www.sankokan.jp/>

天理大学附属
天理参考館
ウェブサイト



第84回企画展

祈りの考古学

—土偶・銅鐸・古墳時代のまつり—



絵画土器(人物): 弥生時代中期
(奈良県唐古・鍵遺跡)

本展は考古資料からみた古代人の祈りをテーマに、
縄文・弥生・古墳時代の祈りの道具を展示します。

縄文時代は狩猟・漁労・採集を行う採集経済の段階で、

人々は自然の恵みに依拠する生活を送っていました。

そのため彼らは自然界に靈感を感じ様々な祈りを行いました。

今回は縄文時代晩期に焦点をあて、遮光器土偶をはじめとして、
石棒や独鈷石、石冠、土面、亀形土製品など様々な祈りの道具を展示します。

弥生時代には大陸から水稲耕作と共に農耕のまつりも伝わりました。

やがて縄文時代の祈りの道具は姿を消します。

銅鐸は近畿地方を中心に共同体による農耕祭祀の重要な道具となりました。

一方、大陸から伝わった矛・戈・剣といった青銅の武器も大型化し

武器形祭器へと変容していきました。

ここでは農耕社会を支えた青銅のまつりを紹介します。

古墳時代は国家としての統治形態がととのった時代です。

大王の前方後円墳を頂点とする前方後円墳体制が確立し、

古墳で行われた首長権継承儀礼は政権を支える重要な役割を果たしました。

その開始とともに銅鐸や武器形祭器もみられなくなります。

ここでは奈良県天理市の布留遺跡から出土した祭祀具を中心に紹介し、

古墳時代のまつりの一端をご覧ください。

本展を通して、古代人の祈りに思いをはせて頂ければ幸いです。



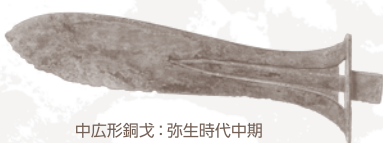
中広形銅矛: 弥生時代中期
(左: 北九州(推定) 右: 出土地不詳)



巫女形埴輪: 古墳時代後期
(出土地不詳)



奈良県布留遺跡祭場出土土師器・滑石玉類
: 古墳時代中期



中広形銅戈: 弥生時代中期
(福岡県糸田町)

関連イベント

※入館券が必要です。

記念講演会1

銅鐸と土器の
絵画に見る
弥生時代のまつり

講師: 桑原久男氏(天理大学教授)
日時: 7月6日(土) 13:30~15:00
会場: 研修室
定員: 100名(当日先着順)

記念講演会2

縄文社会の
秩序と体系

講師: 松田真一(当館特別顧問)
日時: 9月7日(土) 13:30~15:00
会場: 研修室
定員: 100名(当日先着順)

トーク・サンコーカン

(公開講演会)

祈りの考古学

—古代の玉作りと
滑石製模造品のまつり—

講師: 日野 宏(当館学芸員)
日時: 7月20日(土) 13:30~15:00
会場: 研修室
定員: 100名(当日先着順)

ギャラリートーク

(展示解説)

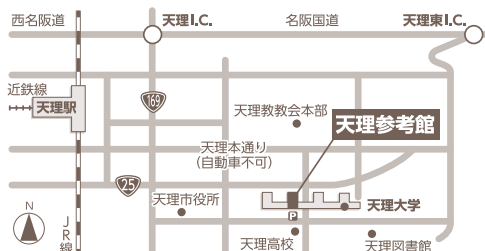
日時: 7月25日(木)、8月26日(月)、
9月4日(水) いずれも13:30~
会場: 3階企画展示室

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <https://www.sankokan.jp/>



アクセス JR・近鉄天理駅下車 徒歩約20分
西名阪天理インターより南へ約3Km
(駐車場あり・無料)

※期間により駐車場への入場・駐車が規制される場合があります。

天理大学附属 天理参考館 ウェブサイト

天理参考館

検索



●次回予告

第85回企画展 大阪メトロ開業1年「大阪市営交通114年の軌跡」 | 10月9日(水)~12月2日(月)

[会期] 2019年